

わたしたちの消費生活

- 商品のうち、食べ物や衣類など、形のあるものを（**財**）といい、スポーツ観戦や電車に乗るなど、形のないものを（**サービス**）という。
- 消費生活を営む、家族や個人などの単位を（**家計**）という。
- 家計の収入のうち、事業で得た利益や給料などを（**所得**）という。
- 家計の支出のうち、生活に必要な商品への支出を（**消費支出**）という。
- 銀行預金や生命保険など、将来の支出への備えを（**貯蓄**）という。
- 現金のほかの支払い方法には、カード会社が立てかえた代金を後払いする（**クレジット**）カード、代金を前払いしておく（**プリペイド**）カード、電子情報の処理によって支払いをする（**電子**）マネーなどがある。

① 次の各問いに答えなさい。

(1) 右の資料1は、ある生徒が休日の行動について書いたものである。

資料1

午前中、ア自転車に乗って商店街に行き、イ床屋で髪を切った。ウ家で昼ごはんを食べてから、エバスに乗って駅に行き、駅前のオくつ屋で長ぐつを買った。帰りに、カ河原で弟の少年野球を応援して、キ歩いて家に帰った。

資料1の下線部ア～キから、財(モノ)の購入とサービスの購入にあたるものをすべて選び、記号を書きなさい。

財の購入 (**オ**) サービスの購入 (**イ エ**)

(2) 右の資料2は、ある家計の1月のおもな支出の項目と金額を示したものである。

資料2

項目	金額(円)
食料費	70600
交通・通信費	52600
税金	42200
銀行預金	39000
教養娯楽費	30900
生命保険料	29500
光熱・水道費	23100
交際費	19000

消費支出のうち、金額が最も多い項目を資料2から一つ選びなさい。

(**食料費**)

(3) 資料2から、貯蓄にあてはまる項目を二つ選びなさい。

(**銀行預金**) (**生命保険料**)